



参天製薬株式会社  
Santen Pharmaceutical Co., Ltd.

# Data Book 2006

---

2006年3月期

【お問い合わせ先】

**参天製薬株式会社**

コーポレート・コミュニケーショングループ IR担当  
TEL. 06(6321)7007 FAX. 06(6321)8400  
e-mail [ir@santen.co.jp](mailto:ir@santen.co.jp)  
証券コード: 4536

本資料に記載の予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化、新薬の承認時期、為替レート変動、行政動向など様々な重要な要素により、これら業績予想等とは大きく結果が異なる可能性があります。

# 目次

<b>財務ハイライト</b>		<b>2</b>
	■連結 業績の推移	2
	■連結 貸借対照表推移	2
	■連結 主な財務指標の推移	2
	■連結 その他	2
	■単体 業績の推移	2
<b>連結情報</b>		<b>4</b>
連結損益計算書		4
損益計算書明細		5
	■売上高増減ポイント	5
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	5
	■主な営業外損益の内訳	5
	■主な特別損益の内訳	5
売上明細		6
	■医療用医薬品主要品目別売上高	6
	■ジョンソン・エント・ジョンソン ビジョンケア・インク向け売上高	7
	■販売部門別売上高合計	8
地域別明細		9
	■所在地別 明細	9
	■海外売上高	9
連結貸借対照表		10
	■資産の部	10
	■負債および資本の部	11
連結キャッシュフロー計算書		12
設備投資・人員		13
	■設備投資額	13
	■減価償却費	13
	■リース料	13
	■期末人員数	13
連結会社・関連会社一覧		14
	■グループ会社関係図	14
	■連結会社一覧	14
<b>単体情報</b>		<b>16</b>
単体損益計算書		16
	■主な販売費及び一般管理費の内訳	16
	■販売部門別売上高	17
	■製品・商品別売上高	17
単体貸借対照表		18
	■資産の部	18
	■負債および資本の部	19
<b>参考情報</b>		<b>20</b>
研究開発の状況		20
	■医薬品開発状況一覧表(臨床段階)	20
	■医薬品開発状況一覧表(臨床準備中 一部抜粋)	21
	■医療機器 開発状況一覧表	21
	■他社への開発導出品 状況一覧	21
	■前回発表時(2005年11月1日)との変更点	21
国内医薬品市場の状況		22
	■薬価改定率	22
	■主な医療保険制度改正	22
	■マーケットシェア	23
	■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア	23
株式情報		24
	■株価情報	24
	■大株主の状況(上位10名)	24
	■ストックオプションの状況	24
	■自己株式消却の状況	24
	■所有株式数別分布状況	25
	■所有者別株主分布状況	25
ニュースリリース		26

# 財務ハイライト

## 【連結】

### ■業績の推移

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3 (予想)	対前期増減率(%)
売上高(百万円)	88,966	90,252	89,857	92,696	98,397	6.2	100,000	1.6
営業利益(百万円)	11,790	12,697	14,525	18,982	20,995	10.6	20,000	-4.7
経常利益(百万円)	12,107	12,899	15,790	18,837	21,507	14.2	20,000	-7.0
当期純利益(百万円)	5,305	8,502	6,321	11,022	13,022	18.1	13,000	-0.2
配当金(円/株)	20	20	40	50	60	—	60	—
配当性向(%)	34.9	21.4	55.8	39.7	39.9	—	—	—

### ■貸借対照表推移

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)
総資産(百万円)	152,103	147,147	150,237	139,979	150,458	7.5
株主資本(百万円)	95,101	97,125	103,499	108,239	118,637	9.6
有利子負債(百万円)	24,466	23,047	12,686	6,882	5,614	-18.4

### ■主な財務指標の推移

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3 (予想)	対前期増減率(%)
1株当たり当期純利益 EPS(円)	57.34	93.67	71.65	125.85	150.26	19.4	149.93	-0.2
1株当たり株主資本 BPS(円)	1,048.51	1,104.21	1,176.83	1,249.32	1,368.27	9.5	—	—
デッドエクイティレシオ(倍)	0.25	0.23	0.12	0.06	0.05	—	—	—
株価収益率 PER(倍)	25.3	12.3	24.3	18.3	18.8	—	—	—
株価純資産倍率 PBR(倍)	1.38	1.04	1.50	1.84	2.07	—	—	—
株主資本当期純利益率 ROE(%)	5.6	8.8	6.3	10.4	11.5	—	—	—
総資本当期純利益率 ROA(%)	3.5	5.7	4.3	7.6	9.0	—	—	—
※フリーキャッシュフロー(百万円)	356	8,762	19,971	1,713	18,772	995.9	—	—
※EBITDA(百万円)	18,479	14,738	18,660	23,367	25,258	8.1	—	—

※フリーキャッシュフロー＝〔営業活動によるキャッシュフロー〕－〔設備投資額〕  
期末日が金融機関の休日に当たる場合の調整はしておりません。

※EBITDA＝〔税金等調整前当期純利益〕＋〔支払利息〕＋〔減価償却費〕

### ■その他

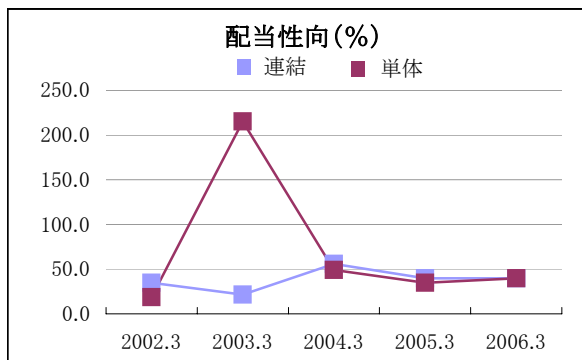
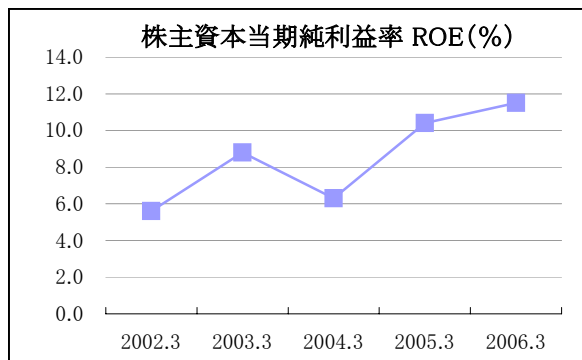
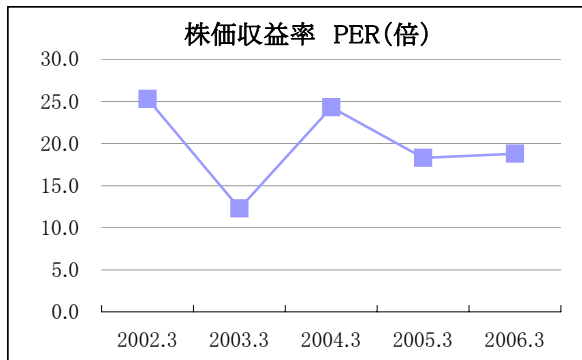
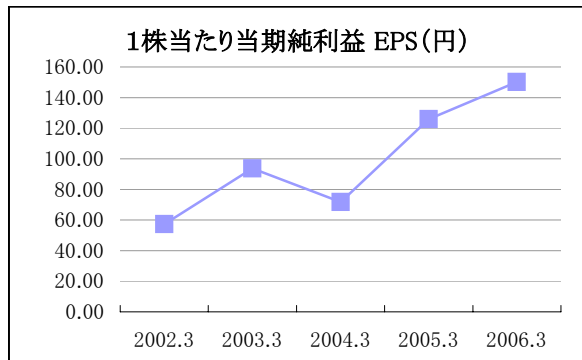
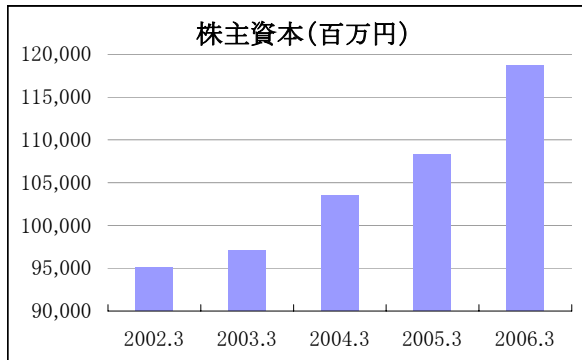
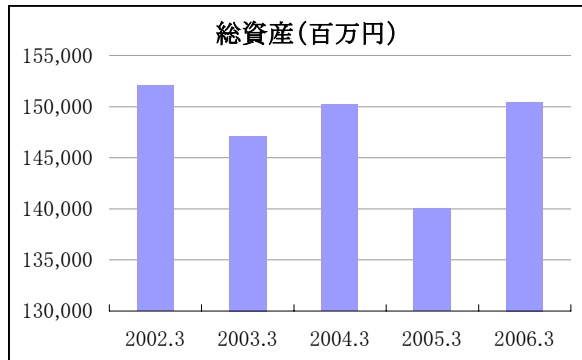
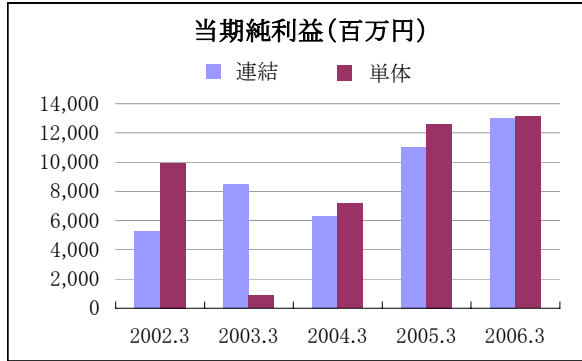
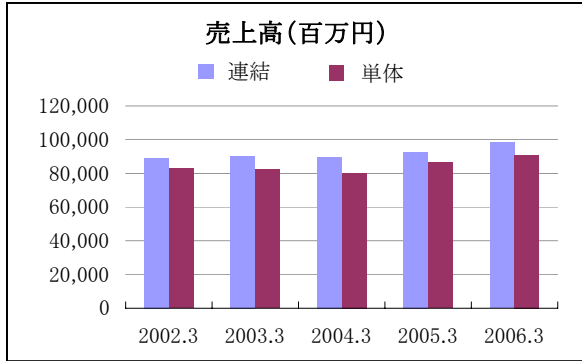
	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3 (予想)	対前期増減率(%)
研究開発費(百万円)	12,186	12,719	11,853	12,619	13,971	10.7	14,300	2.4
設備投資額(百万円)	8,516	4,134	2,871	1,674	1,420	-15.2	2,920	105.6
減価償却費(百万円)	3,837	3,638	3,914	3,696	3,343	-9.6	3,420	2.3
期末従業員数	2,463	2,500	2,335	2,308	2,312	—	—	—

## 【単体】

### ■業績の推移

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3 (予想)	対前期増減率(%)
売上高(百万円)	82,990	82,372	80,227	86,340	90,840	5.2	91,800	1.1
営業利益(百万円)	15,586	17,329	17,469	19,692	20,644	4.8	19,600	-5.1
経常利益(百万円)	16,060	17,011	18,680	20,266	21,376	5.5	20,000	-6.4
当期純利益(百万円)	9,932	871	7,176	12,602	13,118	4.1	13,000	-0.9
配当金(円/株)	20	20	40	50	60	—	60	—
配当性向(%)	18.5	215.1	49.0	34.7	39.6	—	—	—
配当金総額(百万円)	1,834	1,786	3,517	4,357	5,201	—	—	—

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。



## 連結情報 連結損益計算書

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
<b>売上高</b>	<b>88,966</b>	<b>90,252</b>	<b>89,857</b>	<b>92,696</b>	<b>98,397</b>	6.2
売上原価	32,699	32,271	31,857	33,709	34,534	2.4
(対売上高比率)	36.8%	35.7%	35.4%	36.4%	35.1%	
<b>売上総利益</b>	<b>56,266</b>	<b>57,981</b>	<b>58,000</b>	<b>58,986</b>	<b>63,863</b>	8.3
(対売上高比率)	63.2%	64.3%	64.6%	63.6%	64.9%	
販売費及び一般管理費	44,475	45,284	43,474	40,003	42,868	7.2
(対売上高比率)	50.0%	50.2%	48.4%	43.1%	43.6%	
うち研究開発費	12,186	12,719	11,853	12,619	13,971	10.7
(対売上高比率)	13.7%	14.1%	13.2%	13.6%	14.2%	
<b>営業利益</b>	<b>11,790</b>	<b>12,697</b>	<b>14,525</b>	<b>18,982</b>	<b>20,995</b>	10.6
(対売上高比率)	13.2%	14.1%	16.2%	20.5%	21.3%	
営業外収益	1,128	1,269	2,908	803	1,024	27.5
営業外費用	811	1,066	1,643	948	511	-46.1
<b>経常利益</b>	<b>12,107</b>	<b>12,899</b>	<b>15,790</b>	<b>18,837</b>	<b>21,507</b>	14.2
(対売上高比率)	13.6%	14.3%	17.6%	20.3%	21.9%	
特別利益	952	17	682	1,137	53	-95.3
特別損失	380	2,969	2,698	1,538	1,219	-20.7
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>12,678</b>	<b>9,947</b>	<b>13,774</b>	<b>18,436</b>	<b>20,341</b>	10.3
(対売上高比率)	14.3%	11.0%	15.3%	19.9%	20.7%	
法人税、住民税及び事業税	6,932	463	8,750	6,446	7,999	24.1
法人税等調整額	440	981	-1,297	966	-679	-170.3
<b>当期純利益</b>	<b>5,305</b>	<b>8,502</b>	<b>6,321</b>	<b>11,022</b>	<b>13,022</b>	18.1
(対売上高比率)	6.0%	9.4%	7.0%	11.9%	13.2%	

### 【為替換算レート】

(単位:円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	2007.3 (予想)
為替換算レート:ドル	125.57	121.87	113.29	107.19	113.42	115.00
:ユーロ	110.07	119.93	132.40	134.64	137.77	138.00

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

## ■売上高増減ポイント

(医療用医薬品)

国内：眼科薬では、緑内障治療剤領域での導入品の貢献、角膜疾患治療剤領域での順調な伸びにより、花粉飛散量の少ない影響による抗アレルギー点眼剤領域の減少や市場の低迷や競合品の影響などによる合成抗菌点眼剤領域の減少がありましたが、前期に比べ4.1%増加の712億1千5百万円となりました。抗リウマチ薬も、着実に市場に浸透し、前期と比べ7.6%増加の88億6千9百万円となりました。

海外：米国市場では、合成抗菌点眼剤領域で競争が激化しましたが、前期の流通在庫の調整の影響がなくなり、売上高は伸長しました。また、欧州、アジアでも売上を伸ばし、海外全体では前期に比べ34.3%増加の99億4千2百万円となりました。

(一般用医薬品)

引き続き販促活動に注力しましたが、売上高は前期と比べ0.6%微減の52億4千7百万円となりました。

(その他)

米国、欧州の受託製造の減少により、前期に比べ4.5%減少の22億6千万円となりました。

## ■主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
人件費	11,919	12,084	11,313	11,109	11,195	0.8
拡販費	4,014	4,253	4,201	3,057	3,662	19.8
販売権行使料	2,457	2,173	2,279	2,113	2,058	-2.6
広告宣伝費	2,189	2,218	1,948	1,616	1,623	0.4
研究開発費	12,186	12,719	11,853	12,619	13,971	10.7

## ■主な営業外損益の内訳

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
受取利息及び配当金	304	268	239	249	261	5.1
投資事業組合出資益	—	—	—	—	135	—
支払利息	465	480	365	182	93	-48.7
営業権償却費	263	287	317	322	330	2.3

## ■主な特別損益の内訳

(単位:百万円)

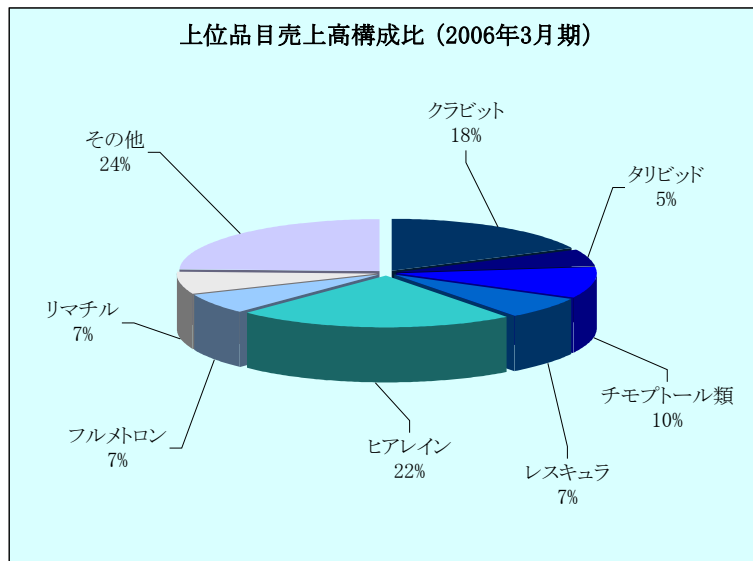
	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
プリンストン債訴訟和解金	886	—	—	—	—
固定資産処分益	19	1	5	340	3
投資有価証券売却益	32	15	675	0	0
退職給付制度変更損益	—	—	—	316	—
退職給付信託設定益	—	—	—	210	—
前期損益修正益	—	—	—	265	—
投資有価証券評価損	178	601	200	50	—
総合型厚生年金基金脱退特別掛金	—	2,202	—	—	—
キャリア開発支援制度による退職金	—	—	719	—	—
関係会社整理損	—	—	855	—	—
米国事業構造改善関係費	—	—	386	440	—
減損損失	—	—	376	823	909

# 売上明細

## ■医療用医薬品主要品目別売上高

薬効分類	有効成分・剤形	品目名	主な販売地域	販売年月日
合成抗菌点眼剤	レボフロキサシン点眼液	クラビット	日本	2000年4月
	オフロキサシン点眼液	タリビッド	日本	1987年9月
緑内障治療剤	マイレン酸チモロール点眼液	チモプトール	日本	1981年9月
	マイレン酸チモロール持続性点眼液	チモプトールXE	日本	1999年11月
	塩酸ジピペフリン点眼液	ピパレフリン	日本	1988年12月
	塩酸ブナゾシン点眼液	デタントール	日本	2001年9月
	イソプロピルウノプロストン点眼液	レスキュラ ※	日本	1994年10月
抗アレルギー点眼剤	塩酸レボカバステチン点眼液	リボスチン	日本	2001年1月
	ペミロラストカリウム点眼液	アレギサール	日本	1995年4月
角膜疾患治療剤	ヒアルロン酸ナトリウム点眼液	ヒアレイン	日本	1995年6月
抗炎症点眼剤	フルオロメロン点眼液	フルメロン	日本	1975年10月
初期老人性白内障治療剤	ピレノキシシン点眼液	カリーユニ	日本	1992年7月
眼科手術補助剤	ヒアルロン酸ナトリウム眼科手術補助剤	オペガンハイ	日本	1995年1月
眼灌流・洗浄液	オキシグルタチオン眼灌流・洗浄液	ビーエスエスプラス	日本	1992年1月
抗リウマチ剤	ブシラミン錠	リマチル	日本	1987年9月
	サラゾスルファピリジン腸溶錠	アザルフィジンEN錠	日本	1995年12月

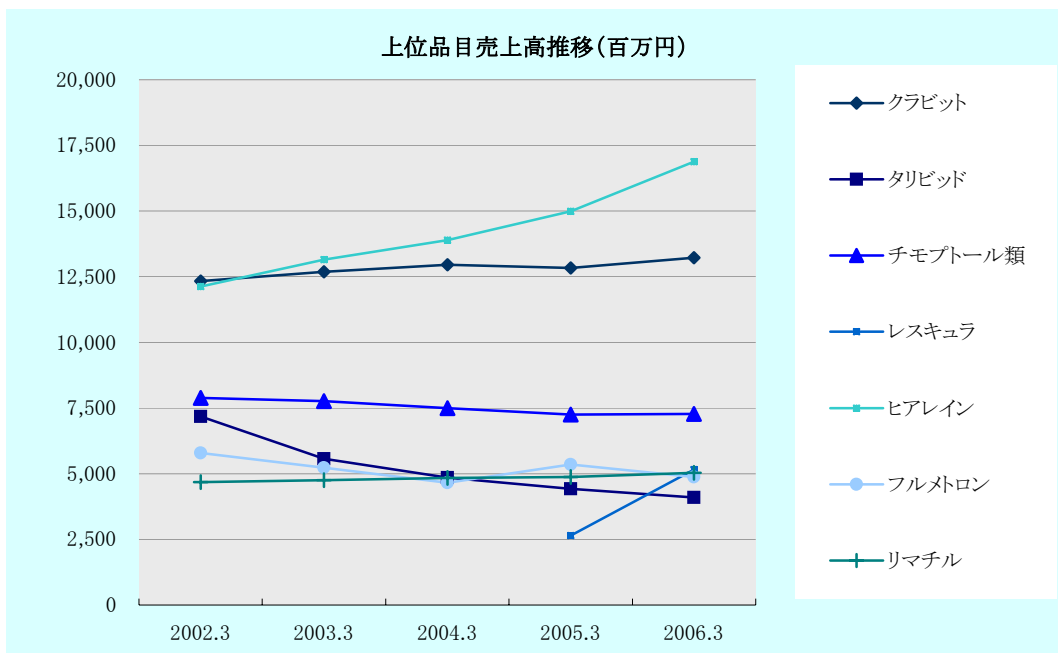
※レスキュラ:1994年10月の販売開始ですが、当社取扱いは2004年10月からとなっております。





(単位:百万円)

2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3(予想)	対前期増減率(%)	品目名
12,338	12,691	12,957	12,833	13,227	3.1	12,870	-2.7	クラビット
7,184	5,566	4,847	4,429	4,100	-7.4	3,420	-16.6	タリビッド
5,745	5,289	4,846	4,415	4,210	-4.6	3,780	-10.2	チモプトール
2,145	2,477	2,654	2,837	3,072	8.3	3,090	0.6	チモプトールXE
848	628	472	394	324	-17.6	270	-16.7	ピバレフリン
593	1,498	1,917	2,155	2,226	3.3	2,310	3.8	デタントール
—	—	—	2,645	5,152	94.7	5,300	2.9	レスキュラ
2,225	3,028	2,729	4,917	3,984	-19.0	4,480	12.4	リボスチン
865	848	699	954	749	-21.5	720	-3.9	アレギサール
12,130	13,156	13,893	14,987	16,879	12.6	17,750	5.2	ヒアレイン
5,792	5,234	4,658	5,354	4,879	-8.9	4,910	0.6	フルメトロン
3,092	3,326	3,295	3,220	3,341	3.8	3,530	5.7	カリューニ
2,319	2,305	2,267	2,374	2,746	15.7	2,680	-2.4	オペガンハイ
2,010	1,505	1,358	1,274	1,316	3.3	1,290	-2.0	BSSプラス
4,685	4,751	4,836	4,881	5,033	3.1	4,850	-3.6	リマチル
2,605	2,880	3,132	3,376	3,717	10.1	3,740	0.6	アザルフィジンEN錠



■ジョンソン・エンド・ジョンソン ビジョンケア・インク向け売上高

(単位:百万円)

2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率(%)	2007.3(予想)	対前期増減率(%)
—	—	—	781	1,149	47.0	920	-19.9

\* 米国医療用眼科薬販売品(クイクシン、ベチモール、アラマスト)は、2004年2月より販売形態が変更となっております。

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

# 売上明細

## ■販売部門別売上高合計

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	78,149	79,345	80,061	84,298	90,251	7.1
眼科薬	70,043	71,122	71,744	75,624	80,922	7.0
抗リウマチ薬	7,291	7,631	7,969	8,353	9,041	8.2
その他	814	591	347	319	287	-10.0
一般用医薬品	6,592	5,656	4,672	5,277	5,247	-0.6
医療機器	916	918	914	754	638	-15.4
その他	3,308	4,332	4,209	2,366	2,260	-4.5
合計	88,966	90,252	89,857	92,696	98,397	6.2

## 【うち国内】

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	72,270	72,010	70,868	76,895	80,308	4.4
眼科薬	64,425	64,009	62,717	68,383	71,215	4.1
抗リウマチ薬	7,156	7,537	7,862	8,244	8,869	7.6
その他	688	463	288	267	223	-16.4
一般用医薬品	6,555	5,623	4,657	5,260	5,227	-0.6
医療機器	839	853	877	726	618	-14.9
その他	982	1,245	1,073	562	629	11.9
合計	80,647	79,732	77,477	83,446	86,784	4.0
(国内売上高構成比)	90.7%	88.3%	86.2%	90.0%	88.2%	—

## 【うち海外】

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
医療用医薬品	5,878	7,335	9,193	7,402	9,942	34.3
眼科薬	5,617	7,112	9,027	7,241	9,706	34.0
抗リウマチ薬	134	94	106	108	172	58.3
その他	126	128	58	52	64	22.4
一般用医薬品	36	32	14	16	20	20.9
医療機器	76	65	37	27	19	-28.5
その他	2,325	3,086	3,135	1,803	1,631	-9.6
合計	8,318	10,519	12,380	9,250	11,613	25.5
(海外売上高構成比)	9.3%	11.7%	13.8%	10.0%	11.8%	—

# 地域別明細

## ■所在地別 明細

		2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
所在地別売上高	日本	82,623	92.9	81,857	90.7	79,338	88.3	85,837	92.6	89,881	91.3
	欧州	4,844	5.4	6,642	7.4	8,848	9.8	6,374	6.9	8,155	8.3
	その他	1,497	1.7	1,752	1.9	1,671	1.9	484	0.5	360	0.4
	合計	88,966	100.0	90,252	100.0	89,857	100.0	92,696	100.0	98,397	100.0
	所在地別営業費用	日本	64,263		61,865		60,004		64,216		68,244
	欧州	9,327		11,442		12,603		8,148		9,192	
	その他	9,385		10,482		8,255		3,798		3,927	
	計	82,976		83,790		80,863		76,162		81,364	
	消去又は全社	-5,800		-6,234		-5,531		-2,448		-3,961	
	連結合計	77,175		77,555		75,332		73,713		77,402	
所在地別営業利益	日本	18,879		20,652		20,351		22,169		22,623	
	欧州	-3,384		-3,816		-2,599		-149		951	
	その他	-473		-1,082		-548		-743		-708	
	計	15,021		15,753		17,204		21,276		22,866	
	消去又は全社	-3,230		-3,056		-2,678		-2,294		-1,871	
	連結合計	11,790		12,697		14,525		18,982		20,995	

欧州……フィンランド、ドイツ、スウェーデン

その他……アメリカ、韓国、台湾

\*欧州には、米国で販売した眼科薬の売上高が含まれています。

## ■海外売上高

		2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
欧州		3,009	36.2	3,505	33.3	4,370	35.3	4,794	51.8	6,089	52.4
北米		3,499	42.1	4,649	44.2	5,813	47.0	1,703	18.4	1,915	16.5
その他		1,809	21.7	2,364	22.5	2,196	17.7	2,752	29.8	3,608	31.1
合計		8,318	100.0	10,519	100.0	12,380	100.0	9,250	100.0	11,613	100.0

欧州……フィンランド、ロシア、スウェーデン、ドイツ、ノルウェー

北米……アメリカ、カナダ

その他……アジア諸国

\*海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

# 連結貸借対照表

## ■資産の部

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
<b>流動資産</b>	<b>86,064</b>	<b>56.6</b>	<b>83,431</b>	<b>56.7</b>	<b>91,230</b>	<b>60.7</b>	<b>82,735</b>	<b>59.1</b>	<b>93,892</b>	<b>62.4</b>
現金及び預金	24,185		23,136		33,629		23,948		34,583	
受取手形及び売掛金	39,415		32,516		32,456		35,625		34,423	
有価証券	4,131		7,771		9,303		9,046		11,201	
棚卸資産	12,371		11,684		10,393		9,826		9,837	
繰延税金資産	1,870		1,201		2,255		1,625		1,651	
その他	4,157		7,262		3,448		2,681		2,196	
貸倒引当金	-67		-141		-256		-18		-1	
<b>固定資産</b>	<b>66,038</b>	<b>43.4</b>	<b>63,716</b>	<b>43.3</b>	<b>59,006</b>	<b>39.3</b>	<b>57,244</b>	<b>40.9</b>	<b>56,552</b>	<b>37.6</b>
有形固定資産	42,159	27.7	40,850	27.8	37,237	24.8	32,676	23.3	30,395	20.2
建物及び構築物	18,562		20,351		20,577		18,826		17,119	
機械装置及び運搬具	1,926		1,958		1,882		2,114		2,021	
土地	11,009		10,990		10,645		9,486		9,063	
建設仮勘定	8,200		4,966		1,750		181		274	
その他	2,460		2,582		2,382		2,067		1,916	
無形固定資産	5,164	3.4	4,781	3.2	4,000	2.7	3,318	2.4	2,951	2.0
営業権	2,260		1,598		1,323		1,015		709	
ソフトウェア	992		911		1,207		1,182		1,035	
連結調整勘定	17		13		10		6		2	
その他	1,893		2,256		1,458		1,113		1,204	
投資その他の資産	18,715	12.3	18,085	12.3	17,769	11.8	21,250	15.2	23,205	15.4
投資有価証券	9,821		9,945		11,482		14,313		17,715	
長期繰延税金資産	2,515		2,331		1,814		1,051		379	
その他	6,392		5,808		4,476		5,885		5,109	
貸倒引当金	-13		-0		-3		-		-	
<b>繰延資産</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>13</b>	<b>0.0</b>
<b>資産合計</b>	<b>152,103</b>	<b>100.0</b>	<b>147,147</b>	<b>100.0</b>	<b>150,237</b>	<b>100.0</b>	<b>139,979</b>	<b>100.0</b>	<b>150,458</b>	<b>100.0</b>

## 【主な増減内容】

(2005.3と2006.3との主な増減内容を記載しております。)

- ・現金及び預金 税金等調整前当期純利益の増加、法人税等の支払額の減少等によります。
- ・受取手形及び売掛金 主に第4四半期での抗アレルギー点眼剤の売上高減少によります。
- ・有価証券 コマーシャルペーパー1,800百万円の購入によります。
- ・有形固定資産 物流事業用不動産の減損損失909百万円を認識したことによります。
- ・投資有価証券 有価証券評価額の増加によります。

**■負債および資本の部**

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
<b>流動負債</b>	<b>26,334</b>	<b>17.3</b>	<b>39,637</b>	<b>26.9</b>	<b>27,153</b>	<b>18.1</b>	<b>22,221</b>	<b>15.9</b>	<b>24,110</b>	<b>16.0</b>
買掛金	4,798		5,476		5,039		6,122		5,630	
一年以内償還予定の転換社債	—		19,945		—		—		—	
一年以内返済予定の長期借入金	1,417		416		416		268		168	
未払金	11,754		9,117		8,853		8,577		9,308	
未払法人税等	3,428		1		8,132		3,413		4,946	
未払消費税等	484		283		566		475		468	
賞与引当金	2,311		2,432		2,228		2,481		2,483	
その他の引当金	1,067		741		650		199		81	
その他	1,071		1,222		1,265		682		1,023	
<b>固定負債</b>	<b>30,668</b>	<b>20.2</b>	<b>10,384</b>	<b>7.1</b>	<b>19,584</b>	<b>13.0</b>	<b>9,518</b>	<b>6.8</b>	<b>7,710</b>	<b>5.1</b>
転換社債	19,945		—		—		—		—	
長期借入金	3,103		2,686		12,270		6,614		5,446	
長期末払金	—		86		84		636		381	
退職給付引当金	5,156		5,288		5,331		1,455		1,243	
役員退職慰労引当金	444		465		441		402		462	
繰延税金負債	34		32		26		23		20	
その他	1,983		1,825		1,429		386		155	
<b>負債合計</b>	<b>57,002</b>	<b>37.5</b>	<b>50,021</b>	<b>34.0</b>	<b>46,737</b>	<b>31.1</b>	<b>31,740</b>	<b>22.7</b>	<b>31,820</b>	<b>21.1</b>
資本金	6,214		6,214		6,214		6,247		6,319	
資本剰余金	6,908		6,908		6,908		6,942		7,014	
利益剰余金	83,892		90,551		91,844		95,901		104,133	
その他有価証券評価差額金	474		293		1,426		2,048		3,995	
為替換算調整勘定	-2,382		-3,566		-2,853		-2,826		-2,735	
自己株式	-5		-3,276		-40		-74		-90	
<b>資本合計</b>	<b>95,101</b>	<b>62.5</b>	<b>97,125</b>	<b>66.0</b>	<b>103,499</b>	<b>68.9</b>	<b>108,239</b>	<b>77.3</b>	<b>118,637</b>	<b>78.9</b>
<b>負債資本合計</b>	<b>152,103</b>	<b>100.0</b>	<b>147,147</b>	<b>100.0</b>	<b>150,237</b>	<b>100.0</b>	<b>139,979</b>	<b>100.0</b>	<b>150,458</b>	<b>100.0</b>

**【主な増減内容】**

(2005.3と2006.3との主な増減内容を記載しております。)

- ・未払法人税等 税金等調整前当期純利益の増加に伴う税金計上額増によります。
- ・長期借入金 銀行借入金の期限前返済によります。

# 連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
<b>I. 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>					
税金等調整前当期純利益	12,678	9,947	13,774	18,436	20,341
減価償却費	5,333	4,311	4,521	4,749	4,824
減損損失	—	—	376	823	909
退職給付引当金の増減額	97	132	43	-2,550	-212
受取利息及び受取配当金	-304	-268	-239	-249	-261
保険満期受取金	—	—	-1,712	-114	-74
支払利息	465	480	365	182	93
売上債権の増減額	1,804	6,965	-315	-3,082	1,407
たな卸資産の増減額	-183	647	1,342	594	-18
仕入債務の増減額	-2,137	660	-440	1,065	-495
その他営業活動キャッシュ・フロー	-2,509	-753	1,045	-2,262	570
小計	15,244	22,122	18,761	17,592	27,085
利息及び配当金の受取額	227	140	232	246	265
利息の支払額	-464	-458	-328	-183	-95
保険満期受取金収入	—	—	3,003	198	129
法人税等の支払額	-8,065	-5,996	-453	-11,235	-6,507
法人税等の還付額	—	—	1,980	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,941	15,807	23,196	6,619	20,878
<b>II. 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>					
定期預金等の預入による支出	-2,840	-1,251	-622	-1,548	-803
定期預金等の払戻による収入	1,697	1,810	915	2,904	1,041
有価証券の取得による支出	-0	-4,000	-6,399	-4,499	—
有価証券の売却による収入	200	3,043	10,604	4,817	504
固定資産の取得による支出	-6,585	-7,045	-3,225	-4,906	-2,106
固定資産の売却による収入	—	—	3,770	2,488	29
投資有価証券の取得による支出	-267	-3,703	-510	-3,229	-57
投資有価証券の売却による収入	856	472	1,073	1,059	20
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-537	—	—	—	—
その他投資活動キャッシュ・フロー	1,101	723	-359	7	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	-6,373	-9,951	5,246	-2,907	-1,330
<b>III. 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>					
長期借入れによる収入	—	—	10,000	—	—
長期借入金の返済による支出	-624	-1,420	-416	-5,804	-1,268
転換社債の償還による支出	—	—	-19,945	—	—
自己株式の取得による支出	-3,313	-3,273	-3	-2,582	-15
自己株式の売却による収入	90	—	—	0	0
配当金の支払額	-1,854	-1,812	-1,758	-4,393	-4,759
その他財務活動キャッシュ・フロー	17	—	—	68	143
財務活動によるキャッシュ・フロー	-5,683	-6,507	-12,122	-12,711	-5,900
<b>IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>176</b>	<b>84</b>	<b>49</b>	<b>-42</b>	<b>75</b>
<b>V. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額</b>	<b>-4,939</b>	<b>-566</b>	<b>16,369</b>	<b>-9,042</b>	<b>13,723</b>
<b>VI. 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>30,555</b>	<b>25,619</b>	<b>25,053</b>	<b>41,422</b>	<b>32,380</b>
<b>VII. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>4</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>VIII. 現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>25,619</b>	<b>25,053</b>	<b>41,422</b>	<b>32,380</b>	<b>46,104</b>

## ■設備投資額

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	2007.3 (予想)
連結	8,516	4,134	2,871	1,674	1,420	2,920
単体	7,507	3,820	2,291	1,178	1,232	2,280

(注) 上記設備投資額には、リース契約予定の製造設備を含んでおります。

## 【主な設備投資】

 既存製造設備の改造  
 研究開発用機器の更新

## ■減価償却費

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	2007.3 (予想)
製造経費	1,783	1,549	1,626	1,613	1,546	1,530
販管費	829	699	746	740	626	560
研究開発費	1,190	1,224	1,499	1,312	1,157	1,230
その他	34	164	40	30	12	100
連結合計	3,837	3,638	3,914	3,696	3,343	3,420
うち、単体	3,347	2,967	3,219	3,005	2,674	2,700

## ■リース料

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	2007.3 (予想)
連結	1,879	675	784	1,012	1,104	1,100
うち、製造経費	1,817	588	656	891	994	940
単体	1,879	675	784	1,012	1,104	1,100

## ■期末人員数

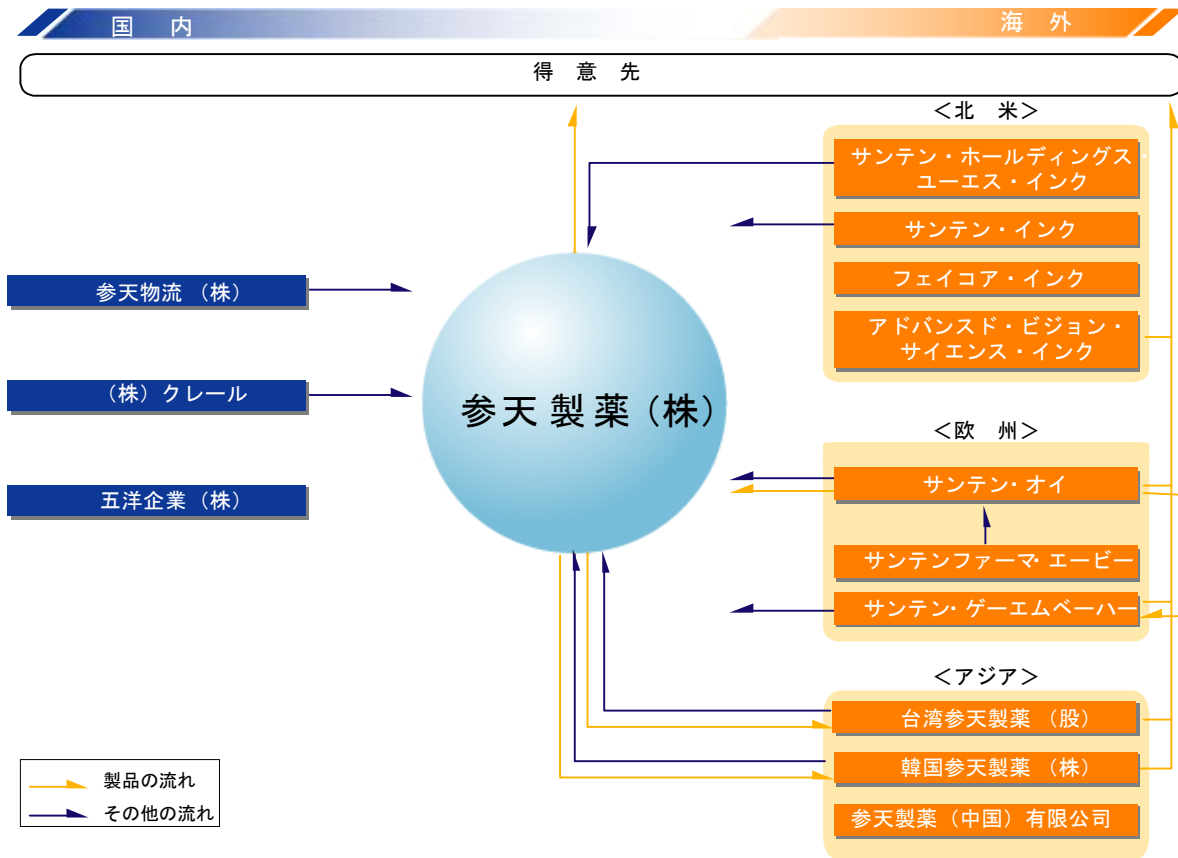
(単位:人)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
連結	2,463	2,500	2,335	2,308	2,312
うち、販売部門	884	862	771	790	785
うち、生産部門	878	909	883	827	787
うち、研究開発部門	479	485	455	460	483
うち、全社または共通部門	222	244	226	231	257
単体	1,702	1,740	1,694	1,691	1,695

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

# 連結会社・関連会社一覧

## ■グループ会社関係図



## ■連結会社一覧

### 【国内】

参天物流(株)					
事業内容	医薬品の保管・搬送				
所在地	大阪市・東淀川区	資本金	30百万円	出資比率	100%

(株)クレール					
事業内容	無塵・無菌服のクリーニング				
所在地	滋賀県・多賀町	資本金	90百万円	出資比率	100%

五洋企業(株)					
事業内容	-				
所在地	大阪市・東淀川区	資本金	90百万円	出資比率	100%



**【海外】**

<b>サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク</b>					
事業内容	北米事業の持株会社				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	24,784千米ドル	出資比率	100%

<b>サンテン・インク</b>					
事業内容	医薬品の臨床開発				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	8,765千米ドル	出資比率	*100%

<b>フェイコア・インク</b>					
事業内容	-				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%

<b>アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク</b>					
事業内容	医療機器の開発・製造・販売				
所在地	アメリカ・カリフォルニア	資本金	10千米ドル	出資比率	*100%

<b>サンテン・オイ</b>					
事業内容	医薬品の臨床開発・製造・販売・受託製造				
所在地	フィンランド・タンペレ	資本金	20,000千ユーロ	出資比率	100%

<b>サンテンファーマ・エービー</b>					
事業内容	医薬品の販売支援				
所在地	スウェーデン・ストックホルム	資本金	500千スウェーデンクローナ	出資比率	100%

<b>サンテン・ゲーエムベーハー</b>					
事業内容	医薬品の販売、事業開発				
所在地	ドイツ・ゲルマリンク	資本金	25千ユーロ	出資比率	100%

<b>台湾参天製薬(股)</b>					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	台湾・台北市	資本金	42,000千台湾ドル	出資比率	100%

<b>韓国参天製薬(株)</b>					
事業内容	医薬品の輸入・販売				
所在地	韓国・ソウル市	資本金	1,500,000千韓国ウォン	出資比率	100%

<b>参天製薬(中国)有限公司</b>					
事業内容	-				
所在地	中国・蘇州市	資本金	345百万円	出資比率	100%

※出資比率欄\*は、サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資。

## 単体情報 単体損益計算書

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
<b>売上高</b>	<b>82,990</b>	<b>82,372</b>	<b>80,227</b>	<b>86,340</b>	<b>90,840</b>	5.2
売上原価	29,829	28,901	27,653	29,964	30,798	2.8
(対売上高比率)	35.9%	35.1%	34.5%	34.7%	33.9%	
<b>売上総利益</b>	<b>53,161</b>	<b>53,471</b>	<b>52,573</b>	<b>56,376</b>	<b>60,042</b>	6.5
(対売上高比率)	64.1%	64.9%	65.5%	65.3%	66.1%	
販売費及び一般管理費	37,575	36,141	35,103	36,684	39,397	7.4
(対売上高比率)	45.3%	43.9%	43.7%	42.5%	43.4%	
うち研究開発費	12,809	12,109	12,023	13,302	14,553	9.4
(対売上高比率)	15.4%	14.7%	15.0%	15.4%	16.0%	
<b>営業利益</b>	<b>15,586</b>	<b>17,329</b>	<b>17,469</b>	<b>19,692</b>	<b>20,644</b>	4.8
(対売上高比率)	18.8%	21.0%	21.8%	22.8%	22.7%	
営業外収益	932	719	2,651	809	888	9.8
営業外費用	458	1,037	1,439	234	156	-33.3
<b>経常利益</b>	<b>16,060</b>	<b>17,011</b>	<b>18,680</b>	<b>20,266</b>	<b>21,376</b>	5.5
(対売上高比率)	19.3%	20.7%	23.3%	23.5%	23.5%	
特別利益	952	16	682	766	41	-94.6
特別損失	263	14,728	5,058	1,080	1,035	-4.2
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>16,749</b>	<b>2,299</b>	<b>14,305</b>	<b>19,952</b>	<b>20,382</b>	2.2
(対売上高比率)	20.2%	2.8%	17.8%	23.1%	22.4%	
法人税、住民税及び事業税	6,515	442	8,662	6,362	7,987	25.5
法人税等調整額	300	985	-1,533	987	-723	-173.3
<b>当期純利益</b>	<b>9,932</b>	<b>871</b>	<b>7,176</b>	<b>12,602</b>	<b>13,118</b>	4.1
(対売上高比率)	12.0%	1.1%	8.9%	14.6%	14.4%	

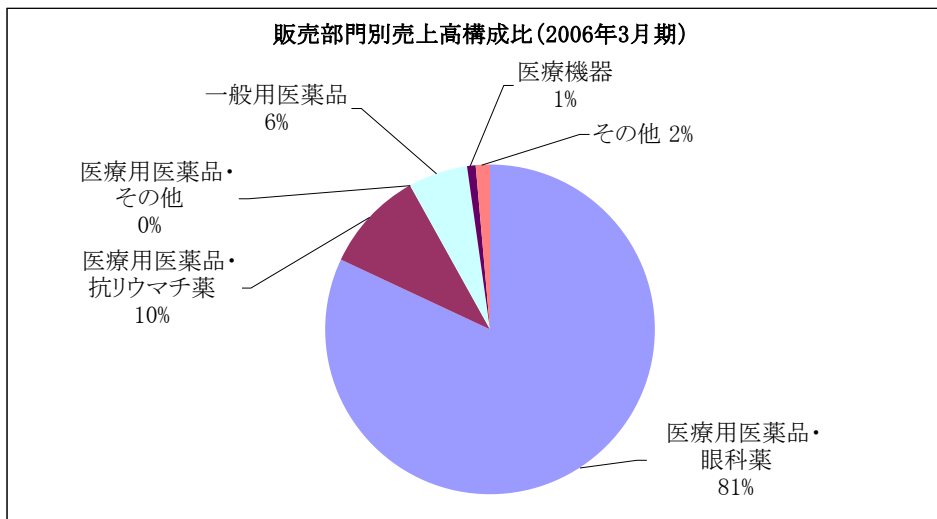
### ■主な販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円)

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	対前期増減率 (%)
人件費	8,626	8,746	8,432	9,149	9,240	1.0
拡販費	2,676	2,399	2,212	2,345	2,952	25.9
販売権等行使料	2,358	1,951	1,943	1,941	1,862	-4.0
広告宣伝費	1,869	1,655	1,542	1,457	1,469	0.8
研究開発費	12,809	12,109	12,023	13,302	14,553	9.4

■販売部門別売上高

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	対前期増減率(%)
医療用医薬品	74,221	74,130	72,781	79,380	83,586	5.3
眼科薬	66,379	66,207	64,749	70,987	74,520	5.0
抗リウマチ薬	7,291	7,631	7,969	8,353	9,041	8.2
その他	551	291	62	40	24	-39.6
一般用医薬品	6,592	5,656	4,672	5,277	5,247	-0.6
医療機器	842	855	877	726	618	-14.9
その他	1,334	1,730	1,896	955	1,387	45.3
合計	82,990	82,372	80,227	86,340	90,840	5.2



■製品・商品別売上高

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	対前期増減率(%)
製品売上高	63,742	62,606	60,936	61,979	63,223	2.0
商品売上高	19,248	19,765	19,290	24,360	27,616	13.4
合計	82,990	82,372	80,227	86,340	90,840	5.2
製品比率(%)	76.8	76.0	75.9	71.8	69.6	—

# 単体貸借対照表

## ■資産の部

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
<b>流動資産</b>	<b>78,800</b>	<b>49.7</b>	<b>75,794</b>	<b>51.3</b>	<b>84,293</b>	<b>56.1</b>	<b>78,075</b>	<b>54.7</b>	<b>88,004</b>	<b>57.4</b>
現金及び預金	19,594		18,353		28,577		21,924		31,655	
受取手形及び売掛金	37,852		31,300		30,874		34,572		33,022	
未収法人税等	—		2,114		—		—		—	
有価証券	4,797		7,745		9,303		9,046		11,201	
棚卸資産	10,997		10,348		8,860		8,328		8,613	
繰延税金資産	1,859		1,138		2,298		1,609		1,647	
その他	3,765		4,934		4,657		2,612		1,864	
貸倒引当金	-66		-141		-258		-18		-0	
<b>固定資産</b>	<b>79,656</b>	<b>50.3</b>	<b>72,075</b>	<b>48.7</b>	<b>65,946</b>	<b>43.9</b>	<b>64,687</b>	<b>45.3</b>	<b>65,296</b>	<b>42.6</b>
有形固定資産	37,539	23.7	36,304	24.5	32,660	21.7	28,459	19.9	26,489	17.3
建物及び構築物	16,040		17,887		18,289		16,483		14,854	
機械装置及び運搬具	965		857		805		981		1,058	
工具・器具及び備品	1,724		1,932		1,875		1,611		1,520	
土地	10,666		10,666		10,343		9,227		8,786	
建設仮勘定	8,142		4,959		1,346		156		269	
無形固定資産	3,446	2.2	3,129	2.1	2,700	1.8	2,073	1.5	1,961	1.3
特許権	887		736		584		432		280	
商標権	962		839		717		596		477	
販売権	692		449		206		0		0	
ソフトウェア	797		719		1,111		966		828	
その他	106		384		80		78		374	
投資その他の資産	38,670	24.4	32,641	22.1	30,585	20.4	34,154	23.9	36,845	24.0
投資有価証券	9,991		10,819		11,425		14,309		17,711	
関係会社株式・出資金	15,567		4,618		13,201		13,148		13,855	
長期貸付金	4,671		9,346		1		—		—	
長期繰延税金資産	2,185		2,052		1,669		948		312	
その他	6,253		5,803		4,288		5,748		4,967	
<b>資産合計</b>	<b>158,456</b>	<b>100.0</b>	<b>147,869</b>	<b>100.0</b>	<b>150,240</b>	<b>100.0</b>	<b>142,762</b>	<b>100.0</b>	<b>153,300</b>	<b>100.0</b>

## 【主な増減内容】

(2005.3と2006.3との主な増減内容を記載しております。)

- ・現金及び預金 税金等調整前当期純利益の増加、法人税等の支払額の減少等によります。
- ・受取手形及び売掛金 主に第4四半期での抗アレルギー点眼剤の売上高減少によります。
- ・有価証券 コマーシャルペーパー1,800百万円の購入によります。
- ・有形固定資産 物流事業用不動産の減損損失908百万円を認識したことによります。
- ・投資有価証券 有価証券評価額の増加によります。

**■負債および資本の部**

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)
<b>流動負債</b>	<b>24,094</b>	<b>15.2</b>	<b>38,055</b>	<b>25.7</b>	<b>24,337</b>	<b>16.2</b>	<b>20,686</b>	<b>14.5</b>	<b>22,573</b>	<b>14.7</b>
買掛金	4,335		5,122		4,436		5,469		5,115	
一年以内償還予定の転換社債	—		19,945		—		—		—	
一年以内返済予定の長期借入金	1,416		416		416		268		168	
未払金	11,242		9,449		8,228		8,732		9,672	
未払法人税等	3,412		—		8,075		3,372		4,910	
未払消費税等	478		275		556		460		465	
引当金	2,886		2,609		2,458		2,237		2,070	
その他	323		237		165		145		172	
<b>固定負債</b>	<b>29,654</b>	<b>18.7</b>	<b>9,530</b>	<b>6.5</b>	<b>19,102</b>	<b>12.7</b>	<b>8,983</b>	<b>6.3</b>	<b>7,231</b>	<b>4.7</b>
転換社債	19,945		—		—		—		—	
長期借入金	3,102		2,686		12,270		6,614		5,446	
退職給付引当金	5,580		5,724		5,744		1,823		1,520	
その他	1,026		1,120		1,088		546		265	
<b>負債合計</b>	<b>53,749</b>	<b>33.9</b>	<b>47,586</b>	<b>32.2</b>	<b>43,440</b>	<b>28.9</b>	<b>29,670</b>	<b>20.8</b>	<b>29,804</b>	<b>19.4</b>
資本金	6,214	3.9	6,214	4.2	6,214	4.1	6,247	4.4	6,319	4.1
資本剰余金	6,908	4.4	6,908	4.6	6,908	4.6	6,942	4.9	7,014	4.6
資本準備金	6,908		6,908		6,908		6,942		7,013	
その他資本剰余金	—		—		0		0		0	
利益剰余金	91,115	57.5	90,143	61.0	92,291	61.4	97,927	68.6	106,256	69.3
利益準備金	1,551		1,551		1,551		1,551		1,551	
退職給与積立金	372		372		372		372		372	
特別償却準備金	250		180		325		294		301	
別途積立金	82,109		84,109		84,109		84,109		89,109	
当期末処分利益	6,833		3,930		5,933		11,600		14,922	
その他有価証券評価差額金	474	0.3	293	0.2	1,426	1.0	2,048	1.4	3,995	2.6
自己株式	-5	-0.0	-3,276	-2.2	-40	-0.0	-74	-0.1	-90	-0.0
<b>資本合計</b>	<b>104,706</b>	<b>66.1</b>	<b>100,283</b>	<b>67.8</b>	<b>106,800</b>	<b>71.1</b>	<b>113,092</b>	<b>79.2</b>	<b>123,495</b>	<b>80.6</b>
<b>負債資本合計</b>	<b>158,456</b>	<b>100.0</b>	<b>147,869</b>	<b>100.0</b>	<b>150,240</b>	<b>100.0</b>	<b>142,762</b>	<b>100.0</b>	<b>153,300</b>	<b>100.0</b>

**【主な増減内容】**

(2005.3と2006.3との主な増減内容を記載しております。)

- 未払法人税等 税金等調整前当期純利益の増加に伴う税金計上額増によります。
- 長期借入金 銀行借入金の期限前返済によります。

# 参考情報 研究開発の状況

## ■医薬品開発状況一覧表(臨床段階)

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
レボフロキサシン(0.5%)	クラビット クイクシン オフトクイクス	外眼部感染症	第一製薬	日本						2000年4月
				米国						2000年11月
				欧州						2002年5月
レボフロキサシン+ブレドニゾロンA	DE-094	感染による角膜炎	第一製薬	米国						

特長:ニューキノロン系抗菌薬。レボフロキサシン+ブレドニゾロンAはレボフロキサシンとステロイドの合剤。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ベミロラスタカリウム	アレギサル アラマスト アラマスト	アレルギー性結膜炎	三菱ウェルファーマ	日本						1995年4月
				米国						2000年7月
				欧州						1999年12月

特長:ケミカルメディエーター遊離阻害薬で、アレルギー性結膜炎や春季カタルに対して優れた効果を示す。

一般名	製品名	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
シクロスポリン	パピロックミニ	春季カタル	ノバルティス	日本						2006年1月

特長:オーファンドラッグ。免疫抑制薬シクロスポリンの眼科適用。従来の抗アレルギー薬では効果不十分な中等度以上の春季カタルに対する効果が期待される。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売	
タフルプロスト	DE-085	緑内障・高眼圧症	旭硝子と共同	日本						準備中	
				欧州							準備中
				米国							

特長:プロスタグランジン系緑内障・高眼圧治療剤。日本ではラタノプロストとの比較試験で非劣勢が確認されており、現在申請準備中。欧州においては、ラタノプロストとの比較試験で、主解析では非劣勢を証明出来なかったものの、副解析では非劣勢が確認出来たことと、別途実施したチモロールとの比較試験で非劣勢を証明出来たため、現在申請準備中。米国においては、今後事業化の検討を踏まえた上で、申請するかどうか決定する予定。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ジカフォソル・テトラナトリウム	DE-089	角結膜創傷治療剤 (ドライアイを含む)	インスパイア社	日本						準備中

特長:角結膜上皮から涙液構成成分や水分の分泌を促す、ドライアイを含む角結膜創傷治療剤。既存薬との併用が可能。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
オルメサルタン	DE-092	緑内障・高眼圧症	三共	日本						
				欧米						

特長:アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤。日本及び欧米でのフェーズ2において、用量依存性および十分な眼圧下降作用も確認出来なかったため、臨床試験の一時中断を決定。初期の製剤で実施した日本での前期臨床第Ⅱ相試験の結果とは異なるため、今後は濃度の再設定や製剤の改良を実施し、その結果を踏まえ臨床試験の再開の是非を決定する予定。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
塩酸ロメリジン	DE-090	緑内障	日本オルガン	日本						

特長:視野欠損の進行抑制作用を有する新しい緑内障治療剤。カルシウム拮抗作用に基づく経口緑内障薬としては、唯一の本格的開発薬剤。NMDA受容体拮抗剤と異なり、全身性の副作用が軽微であり、高い安全性を有する。日本オルガン社により偏頭痛薬として上市済。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
未定	DE-096	関節リウマチ	自社	日本						
		糖尿病黄斑浮腫		日本						

特長:TNF阻害剤。経口にて生物製剤に匹敵する抗リウマチ効果と、糖尿病黄斑浮腫の効果を基礎にて確認し、現在両領域でフェーズ2を実施中。

一般名	コード番号	効能	自社／導入等	地域	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3	申請	承認	発売
ゲファルナート	DE-099	角結膜創傷治療剤 (ドライアイを含む)	自社	日本						

特長:眼表面ムチン分泌促進作用および角膜上皮伸展促進作用により、主にドライアイを伴う角結膜上皮障害を改善する。既存薬との併用が可能である防腐剤フリーの眼軟膏。

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

## 参考情報

# 研究開発の状況

### ■医薬品開発状況一覧表(臨床準備中 一部抜粋)

一般名	製品名	効能	自社/導入等
ブシラミン	リマチル	変形性関節症(効能追加)	自社

特長: OAによる関節炎症への効果を確認。

一般名(米国)	コード番号	効能	自社/導入等
リボグリタゾン	DE-101	角結膜上皮障害治療剤 (ドライアイを含む)	三共

特長: ドライアイを主とした角結膜上皮障害に対する改善効果が期待出来る。現在発売および開発中のどのものとも異なる作用機序を有し、角結膜上皮細胞に直接働きかける点眼薬。三共が経口糖尿病治療剤として、米国で臨床試験中。

一般名	コード番号	効能	自社/導入等
未定	DE-102	糖尿病黄斑浮腫	米オークウッド社と共同

特長: ドラッグデリバリーシステムの概念を取り入れた、ステロイドマイクロスフェア製剤。研究段階では眼局所への投与で、長く安定した薬効持続性が確認できている。商業用スケールでの製造技術開発で米国オークウッド社と提携。

一般名	コード番号	効能	自社/導入等
未定	DE-103	アレルギー性結膜炎	小野

特長: 従来のアレルギー性結膜炎治療剤と異なる作用機序を持つ、ホスホジエステラーゼ4 (PDE4) 阻害剤。炎症性細胞の活性化に関与するPDE4を阻害することで、アレルギー性結膜炎に対し優れた改善効果を示すことが期待できる。

一般名	コード番号	効能	自社/導入等
未定	DE-104	緑内障・高眼圧症	宇部興産と共同

特長: 宇部興産との共同研究で見出したROCK阻害活性を有する緑内障・高眼圧症治療剤で、既存の薬剤と異なる作用機序を持つ。線維柱帯細胞に直接作用し房水流出を促進すると考えられ、高い眼圧下降作用が期待される。

### ■医療機器 開発状況一覧表

開発品目	製品名	地域
眼内レンズ	MD-14	日本・米国

特長: 高屈折率の新しい素材を光学部に用いたフォールダブルレンズ。米国アドバンスド・ビジョン・サイエンス社が開発。日本では申請中で、米国においては申請準備中。

### ■他社への開発導出品 状況一覧

一般名/コード番号	効能	地域	導出先	開発ステージ	導入元
未定/DE-098(抗APO-1抗体)	関節リウマチ	日本	Argenes社	臨床準備中	セントコア社

特長: RA患者の罹病関節内でアポトーシスを誘導する関節注入剤。実生産規模での原薬製造法工程を確立し、製剤開発検討実施中。当社がセントコア社から導入した、抗APO-1抗体の国内開発権をArgenes社に許諾。国内販売権および海外開発販売権は当社が保有。

### ■前回発表時(2005年11月1日)との変更点

#### 【進階】

コード番号	効能	開発ステージ	該当臨床試験・申請・発売実施地域
DE-076	春季カタル	承認 → 発売	日本
DE-085	緑内障・高眼圧症	フェーズ3 → 申請準備中	日本・欧州
DE-089	角結膜上皮障害治療剤 (ドライアイを含む)	フェーズ2 → フェーズ3準備中	日本
DE-102	糖尿病黄斑浮腫	フェーズ1・2a準備中	日本または米国
DE-103	アレルギー性結膜炎	フェーズ1準備中	日本
DE-104	緑内障・高眼圧症	フェーズ1準備中	米国

※上記の予想等は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績等は、事業環境変化などにより、大きく結果が異なる可能性があります。

# 国内医薬品市場の状況

## ■薬価改定率

(単位:%)

	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全体	-6.6	-	-6.8	-4.4	-9.7	-	-7.0	-	-6.3	-	-4.2	-	-6.7
眼科薬	-1.6	-	-3.5	-1.8	-7.5	-	-6.2	-	-6.0	-	-2.7	-	-5.5
参天製薬	-0.4	-	-2.6	-1.3	-7.2	-	-5.7	-	-6.0	-	-3.2	-	-5.3

(自社集計)

薬価改定率:薬剤の市場価格を薬価に反映させるために原則2年に一度薬価改定が行われており、市場実勢価格が低い薬剤ほど新薬価が低く算定され、薬価改定率が高くなる。

## ■主な医療保険制度改正

### 1997年

医療保険改正法施行

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(1割→2割)

老人保険法改正

一部負担金 外来:1日500円(月4回まで)、入院:1日1,000円

### 2001年

老人保険法改正

(一部負担金 外来:定率1割負担、入院:定率1割負担)

### 2002年4月

診療報酬△2.7%

調剤報酬改定(後発品を処方すると保険点数プラス2点が上乗せ)

### 2002年10月

高齢者医療負担増(定額制の撤廃。定率1割負担に一本化)

### 2003年4月

被用者保険本人(サラリーマン本人)の定率負担の増額(2割→3割)

### 2006年4月

後発医薬品使用促進の環境整備を図る観点から処方せんの様式を変更



### ■マーケットシェア

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
医療用眼科薬	40.3% 1,971億円	38.9% 1,958億円	39.0% 1,947億円	39.6% 2,077億円	40.9% 2,131億円
抗リウマチ薬	42.8% 203億円	42.1% 211億円	42.5% 222億円	42.9% 233億円	45.2% 238億円

(注) 薬価ベース。

下段の数値は、市場規模額です。

抗リウマチ薬は、免疫抑制剤、生物学的製剤を除く。

Copyright IMS Japan KK, 2006

出典:IMSデータに基づく参天製薬分析

期間:2001-2006 無断複製禁止

### ■医療用眼科薬～薬効別マーケットシェア

	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
抗緑内障薬	17.6% 661億円	17.3% 690億円	16.7% 717億円	20.0% 749億円	23.2% 790億円
抗感染症薬	81.8% 302億円	80.9% 276億円	81.0% 269億円	80.3% 265億円	78.3% 267億円
抗アレルギー薬	18.2% 265億円	17.5% 250億円	20.7% 208億円	22.4% 284億円	24.8% 246億円
手術用剤	41.0% 160億円	39.6% 148億円	39.1% 145億円	41.0% 136億円	42.6% 144億円
角膜疾患治療剤	89.0% 172億円	85.4% 188億円	82.4% 210億円	81.0% 230億円	80.7% 255億円
抗白内障薬	50.1% 77億円	53.3% 77億円	55.4% 71億円	57.4% 68億円	60.3% 65億円
コルチコステロイド剤	56.0% 125億円	53.1% 114億円	51.6% 109億円	52.8% 115億円	52.6% 112億円

(注) 薬価ベース。

下段の数値は、市場規模額です。

Copyright IMS Japan KK, 2006

出典:IMSデータに基づく参天製薬分析

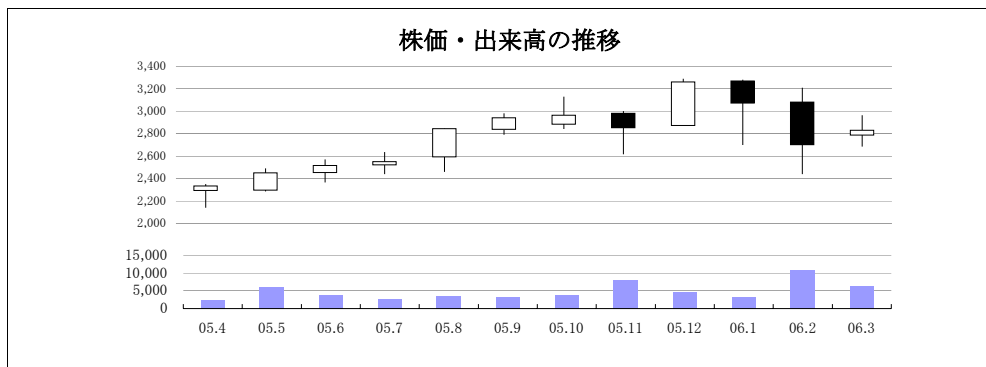
期間:2001-2006 無断複製禁止

# 株式情報

## ■ 株価情報(大阪証券取引所1部)

(株価:円・出来高:千株)

	05.4	05.5	05.6	05.7	05.8	05.9	05.10	05.11	05.12	06.1	06.2	06.3
始値	2,290	2,295	2,450	2,520	2,590	2,835	2,880	2,980	2,870	3,270	3,080	2,785
高値	2,350	2,490	2,570	2,635	2,845	2,980	3,130	3,000	3,290	3,280	3,210	2,965
安値	2,140	2,285	2,365	2,440	2,460	2,790	2,840	2,615	2,870	2,700	2,440	2,685
終値	2,335	2,450	2,515	2,550	2,845	2,940	2,965	2,850	3,260	3,070	2,700	2,830
出来高	2,541	5,995	3,848	2,745	3,608	3,204	3,664	7,979	4,545	3,241	10,887	6,326



## ■ 大株主の状況(上位10名)

2006. 3. 31現在

株主名	所有株式数	出資比率
	千株	%
ノーザントラストカンパニーエイブイブイフシーサブアカウントアメリカンクライアント	8,030	9.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,912	5.7
三田産業株式会社	4,756	5.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,296	5.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	3,922	4.5
資産管理サービス信託銀行株式会社	2,750	3.2
東京海上日動火災保険株式会社	2,668	3.1
日本生命保険相互会社	2,661	3.1
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,930	2.2
インベスターズバンク	1,718	2.0

## ■ ストックオプションの状況

	2001.3	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
発行済株式数(千株)	92,720	90,704	90,704	87,963	86,658	86,751
ストックオプション残高(千株)	199	243	335	472.6	504.3	541
1998.6 106千株(行使価額 1,540円)	73	62	62	62	35	27
1999.6 66千株(行使価額 2,480円)	66	66	66	66	66	57.3
2000.6 60千株(行使価額 2,705円)	60	60	60	60	60	58
2001.6 55千株(行使価額 2,299円)	-	55	55	55	55	42.6
2002.6 92千株(行使価額 1,326円)	-	-	92	92	72.5	53.7
2003.6 137.6千株(行使価額 1,176円)	-	-	-	137.6	137.6	95
2004.6 78.2千株(行使価額 1,743円)	-	-	-	-	78.2	78.2
2005.6 129.2千株(行使価額 2,480円)	-	-	-	-	-	129.2

\*ストックオプションの付与対象者は、当社の取締役および執行役員ならびに重要な海外子会社の取締役です。  
なお、付与後2年間は権利行使が出来ません。

## ■ 自己株式消却の状況

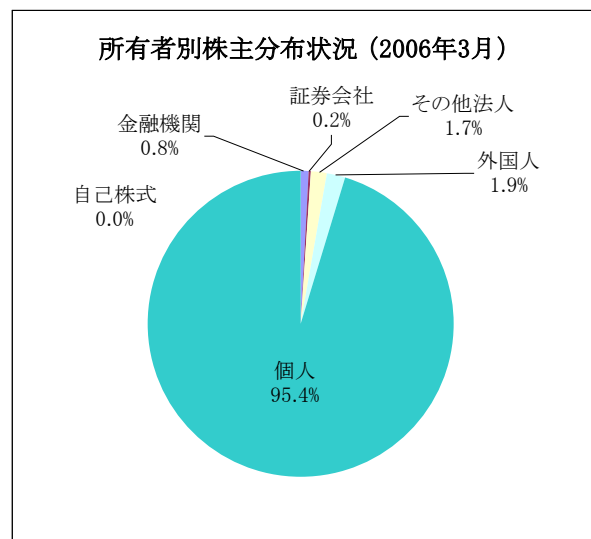
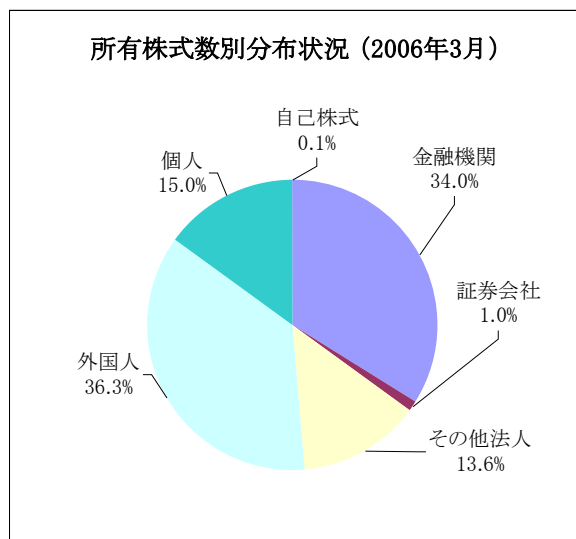
	2002.3	2003.3	2004.3	2005.3	2006.3
自己株式消却金額(百万円)	3,258	-	3,239	2,548	-
自己株式消却株数(千株)	2,027	-	2,741	1,351	-

■所有株式数別分布状況(2002年8月1日より1単元の株式の数を1,000株より100株に引下げています。)

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %	株式数 千株	構成比 %
金融機関	41,005	45.2	36,302	40.0	30,740	34.9	28,423	32.8	29,514	34.0
銀行	9,054	9.9	6,660	7.3	5,428	6.2	4,636	5.3	4,659	5.4
信託銀行	20,641	22.8	19,018	21.0	16,201	18.4	15,768	18.2	16,577	19.1
(うち信託業務分)	18,429		15,743		13,422		13,022		14,039	
生・損保	11,033	12.2	10,414	11.5	9,007	10.2	7,973	9.2	8,004	9.2
その他の金融機関	276	0.3	208	0.2	103	0.1	45	0.1	274	0.3
証券会社	646	0.7	293	0.3	368	0.4	346	0.4	865	1.0
その他法人	10,300	11.4	10,555	11.6	10,512	12.0	11,788	13.6	11,823	13.6
外国人	23,675	26.1	24,580	27.1	31,306	35.6	32,874	38.0	31,519	36.3
個人	15,073	16.6	16,200	17.9	15,001	17.1	13,187	15.2	12,985	15.0
自己株式	2	0.0	2,771	3.1	33	0.0	39	0.0	45	0.1
合計	90,704	100.0	90,704	100.0	87,963	100.0	86,658	100.0	86,751	100.0

■所有者別株主分布状況

	2002.3		2003.3		2004.3		2005.3		2006.3	
	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %	株主数 名	構成比 %
金融機関	107	1.8	98	1.2	83	1.0	91	1.1	107	0.8
銀行	13	0.2	8	0.1	7	0.1	9	0.1	10	0.1
信託銀行	60	1.0	55	0.7	46	0.6	47	0.6	52	0.4
生・損保	28	0.5	29	0.3	27	0.3	31	0.4	32	0.2
その他の金融機関	6	0.1	6	0.1	3	0.0	4	0.0	13	0.1
証券会社	35	0.6	28	0.4	28	0.4	28	0.3	31	0.2
その他法人	137	2.3	134	1.7	130	1.7	128	1.5	236	1.7
外国人	148	2.5	119	1.5	122	1.5	172	2.0	255	1.9
個人	5,583	92.9	7,493	95.2	7,498	95.4	8,089	95.1	12,927	95.4
自己株式	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0	1	0.0
合計	6,011	100.0	7,873	100.0	7,862	100.0	8,509	100.0	13,557	100.0



# ニュースリリース

---

## 当期のニュースリリース抜粋（2005年4月～2006年3月）

詳しくは、当社IRサイトの「ニュースリリース」ページ(<http://www.santen.co.jp/ir/jp/news>)をご覧ください。

（発表日） （内容）

### 2005年

#### 5月9日 委員会再編および取締役増員について

社内取締役1名、社外取締役2名を新たに選任し、社内取締役5名、社外取締役3名の合計8名が6月24日開催の第93期定時株主総会において承認されました。また、7月より社内・社外取締役で構成される「戦略審議」「指名」「幹部報酬」の各委員会を再編・設置しました。なお、当該委員会は委員会等設置会社における委員会とは異なります。

#### 5月9日 ストックオプション(新株予約権)に関するお知らせ

当社取締役、執行役員および重要な海外子会社の取締役に対してストックオプションの実施を目的とした新株予約権を発行することを決議し、6月24日開催の第93期定時株主総会において承認されました。

#### 7月7日 上海事務所開設のお知らせ

上海を中心とした華東地区5省市（上海市、浙江省、江蘇省、安徽省、湖北省）を管轄する上海事務所を、2005年7月7日付で開設しました。

#### 7月25日 機構改革のお知らせ

2005年9月1日付にて薬粧事業部の機構改革を行いました。「薬粧企画室」「製品企画室」「営業企画室」の3つの企画室を本部組織として新たに設置し、本部組織を東京に移しました。また、効率的かつ高付加価値提案のできる営業体制を目指し、営業組織の見直しを行いました。

#### 8月12日 営業車盗難による個人情報を含むパソコン、名簿等の紛失に関するお知らせ

当社医薬情報担当者の営業車が盗難にあい、個人情報の含まれたパソコンおよび名簿などを紛失する事態が発生しました。当社のモバイルパソコンには、二重のセキュリティ対応が施されており、個人情報流出の可能性は低いと考えております。現時点においては、個人情報不正に使用された事実は確認されておりません。

#### 8月25日 物流業務アウトソーシングのお知らせ

物流業務の効率化、一部地域でのリードタイム短縮などによるカスタマー・サービスの向上および経営資源の集中による資産効率向上などを図るため、西日本地区の物流業務を株式会社日立物流にアウトソーシングすることを決定しました。

#### 9月26日 CS-011のドライアイ治療剤としての契約の締結について

三共株式会社が糖尿病治療薬として開発中のCS-011(リボグリタゾン)について、ドライアイを主とした角結膜上皮障害治療剤としての適用を目指し、全世界での独占的開発、製造および販売に関する契約を締結しました。なお、三共は日本国内における参天製薬との共同販売権を留保します。

#### 9月29日 中国現地法人設立に関するお知らせ

中国江蘇省工商行政管理局より営業許可を取得し、中国に現地法人「参天製薬(中国)有限公司」を、蘇州工業園区に当社100%単独出資により設立しました。当該法人では、医療用眼科薬の開発、工場新設ならびに自社販売網の構築を行います。

(発表日)	(内容)
<b>2005年</b>	
10月12日	<p><b>春季カタル治療剤「パピロックミニ点眼液0.1%」の製造販売承認を取得</b></p> <p>2005年10月11日付で春季カタル治療剤「パピロックミニ点眼液0.1%」(一般名:シクロスポリン)の製造販売承認を取得しました。既存の抗アレルギー剤では十分な症状改善が見られない患者さんの治療に大きな貢献を果し、患者さんのQOL(生活の質)改善につながるものと期待しています。</p>
<b>2006年</b>	
1月23日	<p><b>春季カタル治療剤「パピロックミニ点眼液0.1%」の新発売について</b></p> <p>春季カタル治療剤「パピロックミニ点眼液0.1%」(一般名:シクロスポリン)を1月23日新発売しました。既存の抗アレルギー剤では十分な症状改善が見られない患者さんの治療に大きな貢献を果し、患者さんのQOL(生活の質)改善につながるものと期待しています。</p>
2月14日	<p><b>海外での緑内障治療剤2剤の臨床試験結果について</b></p> <p>アンジオテンシンⅡ受容体拮抗作用を有する緑内障・高眼圧症治療剤DE-092(一般名:オルメサルタン)およびプロスタグランジン系緑内障・高眼圧症治療剤DE-085(一般名:タフルプロスト)の海外での臨床試験結果を開示しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DE-092は米国での前期第Ⅱ相試験において、眼圧下降作用は認められるものの充分ではなく、明確な用量反応性は見出せませんでした。</li> <li>・DE-085は欧州での第Ⅲ相試験において、主要評価項目でラタノプロストに対する非劣性を統計的に確認できませんでした。なお日本におけるDE-085の第Ⅲ相試験ではラタノプロストとの比較試験で非劣性が既に確認されており、日本での製造販売承認申請に向けて予定通り作業を進めています。これら2剤の海外での開発方針については、決定次第お知らせいたします。</li> </ul>
2月28日	<p><b>2006年3月期(第94期)配当予想の修正に関するお知らせ</b></p> <p>当社は株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題と位置付け、配当による株主還元を重視し積極的に行うこととしています。平成18年3月期の業績状況・予想をふまえ、1株当たりの期末配当金を35円、年間配当金を60円とする案を6月下旬開催予定の当社第94期定時株主総会に付議する予定です。</p>
3月22日	<p><b>PDE4 阻害剤「ONO-6126」についてライセンス契約を締結</b></p> <p>小野薬品工業株式会社とホスホジエステラーゼ4(PDE4)阻害剤ONO-6126について、日本国内でアレルギー性結膜炎を対象とした点眼剤として独占的に開発、製造および販売する契約を締結しました。ONO-6126の作用機序は従来のアレルギー性結膜炎治療剤とは全く異なるもので、本剤が新たな治療価値を提供する有益な薬剤となることを期待しています。</p>
3月22日	<p><b>眼科領域における共同研究契約の締結について</b></p> <p>網膜疾患や緑内障分野での中長期的な創薬研究の一環として、創薬標的となるDNA、RNA、タンパク質などの分子の探索およびキュービック液晶技術の眼科製剤への応用などについて、株式会社サイトパスファインダーと3年間の共同研究契約を締結しました。</p>
3月28日	<p><b>マイクロスフェア製剤に関する開発およびライセンス契約締結について</b></p> <p>マイクロスフェア技術で高い技術力と開発力を持つオークウッド社(米国)と、糖尿病黄斑浮腫を対象疾患としたステロイドマイクロスフェア製剤について、製造技術の開発およびライセンスに関する契約を締結しました。今後DDS(ドラッグデリバリーシステム)の概念を取り入れたステロイドマイクロスフェア製剤DE-102の製造技術開発に取り組んでいきます。</p>

**Santen** 参天製薬株式会社